

## 第6回気象サイエンスカフェ東北のご案内

日本気象学会東北支部と日本気象予報士会東北支部では、気象知識の普及・啓発活動の一環として、気象サイエンスカフェ東北を開催しています。

気象サイエンスカフェとは、従来から行われている講演会やシンポジウムとは異なり、専門家と一般の方々が、コーヒーなどを飲みながら気象について和気あいあいと語り合い、理解を深めることを目的としています。

予約は不要、参加費も無料ですのでお気軽にご参加ください。

○開催日 2015年11月14日(土)13時30分～16時00分(開場13時00分)

○場所 仙台管区気象台(第3合同庁舎)2階大会議室

○内容

・テーマ「もし地球が立方体だったら」

[http://www.jss.or.jp/fukyu/cubicearth/index\\_jp.html](http://www.jss.or.jp/fukyu/cubicearth/index_jp.html)

・話題提供 名越 利幸(岩手大学教育学部理科教育科 教授)

<要旨>

**Cubic Earth** (もしも地球が立方体だったら大気や海洋はどうなるだろうか) というテーマで、空想の気象物語を皆さんと一緒に考えます。

制作者が考えた「ファンタジー作品」であることを念頭に想像を膨らませ、皆さんで議論してみませんか。

当日は、岩手大学名越教授をお招きし「シャボン半球」や「自由落下型クラウドチャンバー」などの実験も交えた講演をセットしましたのでご期待ください。

- ・参加者を5～6のグループに分け、ファシリテータ(促進者)を中心に議論
- ・全体的な質疑応答

※進行 大江和美 氏(日本気象予報士会 東北支部 気象予報士)

○参加費 無料

主催：日本気象学会東北支部、日本気象予報士会東北支部

共催：仙台管区気象台、日本気象協会東北支局、公益財団法人日本科学協会

問合せ先：日本気象学会東北支部事務局

(仙台管区気象台気象防災部内) 和田幸一郎

(電話) 022-297-8242 FAX : 022-297-8260

(メール) [tohoku-admin@tohoku.metsoc.jp](mailto:tohoku-admin@tohoku.metsoc.jp)